

看護部だより6月号

ことり新聞

June

2024.6.5

Vol.133



伊藤 看護部長

身体的拘束を最小化する取組の強化

令和6年度診療報酬改定で、入院料の施設基準に患者、または他の患者等の生命または身体を保護するために緊急やむを得ない場合を除き、身体的拘束を行ってはならないことを規定するとともに、医療機関において**組織的に身体的拘束を最小化する体制を整備**することが規定されました。

身体的拘束の実施について、私たち看護師は、患者さんの尊厳は守られているのか・・・最善なのか・・・治療のために必要なことなので仕方ない・・・と葛藤がありますよね。

どうしたら最小化にすることができるか、みんなで議論し、共通の意識を持つことが重要だと思っています。今年度は、各部署で最小化に向けての取り組みを実施してください！上手くいったこと、失敗したことなど全体で共有していきましょう。

身体拘束をせずにケアを行うために—3つの原則



1. 身体拘束を誘発する原因を探り除去する
2. 5つの基本的ケアを徹底する
 - ①起きる ②食べる ③排泄する ④清潔にする ⑤活動する (アクティビティ)
3. 身体拘束廃止をきっかけに「よりよいケア」をめざす

6月研修

- 4日 新人職員ハラスメント
- 10日 法人新人看護師研修
- 12日 新人看護師「輸液・シリンジポンプ」
- 17日 排泄ケアスペシャリスト16期
- 21日 法人緩和ケア看護師育成
- 25日 新人看護師「摂食嚥下」



6月行事

- 15～17日 新人職員リフレッシュ研修
- 17～19日 大阪医療看護専門学校
- 17～28日 青山大学実習
- 24～7/3 大阪医専実習

実習



今月の偉人名言です。

幸せでいられるか否かは、自分の心の持ちよう次第

エイブラハム リンカーン



看護の日

4年ぶりに5月10日(金)13:00～15:00に看護の日のイベントを開催いたしました。

まちかねくんにも正面玄関に登場して頂きました。

33名(患者家族19名・外部19名)の方に来場いただき、色々な測定や相談をされていました。「初めてこの病院に入った」という声もありました。

久々のイベントで職員も楽しんでいるように感じられました。

ご協力いただきました皆さんありがとうございます。

看護の日



腰痛予防



血圧測定



骨密度測定



相談コーナー



看護研究発表会

サブリーダー 東6階看護師長

5月30日に看護研究発表会が行われ4題の発表がありました。研究成果をよりよい看護実践に繋げていただきたいと思います。



患者サービス委員会よりお知らせ

2023年度一般障害者病院患者満足度調査の集計を管理棟掲示板に貼っています。是非今後のサービス向上に向けてご確認下さい。嬉しい言葉もたくさんいただいています。



4月 新規褥瘡発生 6人

(5月褥瘡予防対策委員会より)